


優良工事表彰の概要(1)	
1. 工事概要	
事業名	国営施設応急対策事業須川地区
工事名	だいごうかんせんようすいるくどうおうだんぶすいかんきようほきよう 第1号幹線用水路国道横断部水管橋補強工事
施工場所	岩手県一関市弥栄地内
請負者名	(株)平野組
代表者名	代表取締役社長 須田 光宏
請負代金額	161,260,000 円
工期	令和2年9月30日 ~ 令和3年3月19日
概要	<p>国営施設応急対策事業須川地区の事業計画に基づき、第1号幹線用水路国道横断部水管橋の補修補強を行うものである。</p> <p>○送水管 当て板補強+内外面塗装 73.250m ○落橋防止措置 新設 3箇所 ○橋脚補強(RC巻立) 1箇所 ○排泥管 更新 1箇所</p>
2. 受賞理由	
現場条件等の特徴的な事項	<p>本工事は、沿岸被災地への復興道路として利用されている国道284号線を横断する水管橋を補修補強する工事である。懸案となった事項として、既設塗膜の除去にあたり人体に有害となる鉛成分を含有していることが判明したことから、外部への有害物飛散と作業員の健康障害を防止する対策が求められた。</p> <p>また、冬期の厳寒期(平均気温-8.2~+3.4℃)及び例年のない多雪環境(最大積雪45cm)において、水管橋の塗装及び橋脚のコンクリート巻立て補強を行うことから、施工時の入念な養生管理が重要であった。</p>
具体的な理由	<p>【有害物を含有する塗装の剥離における第三者及び作業員の安全確保対策】 国道歩道部は小学生の通学路にもなっていることから、塗膜除去時の有害物飛散を防止するために、「床面開口部を有しないビーム式全面被覆足場の設置」と「湿式による塗膜剥離及びクリーンルームの併設」での工事施工を提案され、国道通行者及び作業員の安全確保に取り組む等の創意工夫が見られた。</p> <p>【現場条件に対応した養生設備の工夫による品質確保対策】 施工環境が品質に大きく影響することから、施工においては雪荷重を考慮した「全周雪寒対応養生」と風管誘導による「熱風式間接型養生」を整備して、現地条件に対応した養生方法を工夫することにより、耐久性を確保した品質の向上に努めていた。</p>
3. 写真等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>クリーンルームでの剥離剤塗布</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>片交作業による足場架設作業</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">工事施工状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>施工前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>施工後</p>  </div> </div>	
4. 担当事業所名	
北上土地改良調査管理事務所須川支所	